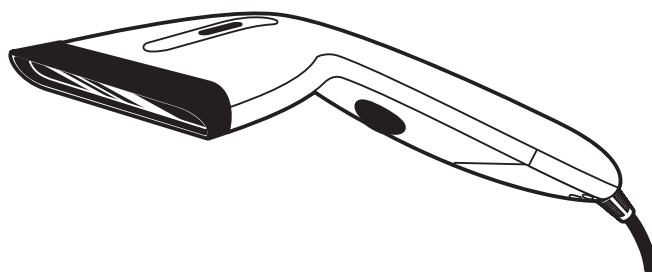


IDT CH®

Value through Innovation



EconoScan II™

バーコードスキャナ

ユーザーマニュアル

リリースノート

<u>バージョン</u>	<u>日付</u>	<u>注記</u>
A	2010年6月8日	ファーストリリース

FCC警告ステートメント

本装置は、FCC Part 15 Class B デジタル装置の規格テストに合格しています。

これは、本装置が商業施設の中で稼働した際の有害な干渉を可能な限り防ぐための規制です。

本装置は、本取り扱い説明書に従って設置しない場合、無線周波数 エネルギーを生成、使用、放射し、無線通信に有害な干渉を生じる恐れがあります。

FCC準拠ステートメント

本装置は、FCC Part 15 規格に準拠しています。本装置は、以下の条件で稼働する かぎり、有害な干渉を生じず、また、目的外の動作を生じうる干渉も受容します。

CANADIAN DOCステートメント

本デジタル装置は、カナダ通信省の規定する無線干渉規則 Class B 規制を超えた無線 ノイズを発生しません。

Le présent appareil numérique n' émet pas de bruits radioélectriques dépassant les limites applicables aux appareils numériques de la classe B prescrites dans le Règlement sur le brouillage radioélectrique édicté par le ministère des Communications du Canada.

CEスタンダード

CE要件に準拠するためのテストは、外部独立機関によって行われました。

テストされた製品は、FCC Part 15 Class B 規制に準拠しています。

保証内容

保証に関する弊社の義務は、保証期間内に運送費および保険料元払いで出荷工場に返送された製品を、検査後弊社の基準で瑕疵と判断した場合、交換、修理、返金を選択することです。装置または部品の移送、再設置にかかる費用は、本保証に含まれません。いかなる個人または法人、組織も、本製品販売にあたり本保証以上の責任を弊社に付与する権限を有していません。弊社は、本製品の保証内または保証外のいかなる瑕疵によっても、購入者または第三者が受けた特別、偶発的、結果的損害に対して責を負うものではありません。購入者の有する唯一の損害回復は、販売時の要件を満たさない瑕疵のある製品の交換または修理に限られます。保証期間内の保証サービスに関しては、返品に必要なReturn Material Authorization (RMA)番号と返品方法をお問い合わせください。

保証は、他のいかなる商業上または特定目的の責任に代わって適用されます。本規定に記載以外のいかなる明示的または黙示的保証はいたしません。本製品は現状有姿で販売されます。弊社は、いかなる場合も、製品の正規使用または誤使用、契約条件に準じない販売、組立てにより生じた、直接、近接、予見可能、重大または特別な損害にかかわる費用に関して、明示的または黙示的な、注意義務違反の責を負うものではありません

マニュアルに記載の情報は、ユーザの便宜のために提供されます。情報の正確性には万全を期しておりますが、記載の誤りまたは漏れにより生じるいかなる商業的その他の損害、または第三者の特許権または他の権利の侵害に対して責を負いません。本マニュアル記載の仕様は作成時点のものであり、予告無く変更することがあります。

©2009 本マニュアルに記載の情報は、ユーザの便宜のために提供されます。情報の正確性には万全を期しておりますが、記載の誤りまたは漏れにより生じるいかなる商業的その他の損害、または第三者の特許権または他の権利の侵害に対して責を負いません。本マニュアル記載の仕様は作成時点のものであり、予告無く変更することがあります。

ID TECHは、International Technologies & Systems Corporationの登録商標です。EconoScan IIおよびValue through Innovationは、International Technologies & Systems Corporationの商標です。

目次

工場出荷時初期設定

初期設定の復旧	1
ファームウェアバージョン	1

スキャナの操作

インターフェースの選択	1
ビープ音のオプション	1
スキャンモード	2
プリフィックス/サフィックス	2
その他	3

キーボード

キーボードタイプ	4
国別/スキャンコード	5
キーボード特殊機能	5
インタースキャンコードの遅延	6
サフィックス文字列	6
再読み込み間の遅延	7
キーボード速度	7

RS 232

ボーレート	7
データ/ストップビット	8
パリティ機能	8
インターキャラクタ遅延	9
再読み込み間の遅延	9
プロトコル応答遅延	9
フロー制御	9
データサフィックス	10

目次

コードタイプとデコードルール

UPC-A.....	11
UPC-E.....	12
EAN-13.....	13
EAN-8.....	15
Code 39.....	16
Codabar.....	18
Code 93.....	20
Code 128.....	21
Interleaved 2 of 5.....	22
Industrial 2 of 5.....	23
Matrix 2 of 5.....	24
China Post.....	25
MSI/Plessey.....	26
Code 32.....	27
Code 11.....	28

付記

ASCII バーコード.....	29
ASCII 表.....	30
ファンクションキーエミュレーション表.....	31

工場出荷時初期設定



設定の開始

リセット



工場出荷時のパラメータの復旧

バージョン



ファームウェアバージョンの表示

スキャナの操作

通信 - インターフェースの選択



RS 232



キーボード (デフォルト)



USB

ビープ音のオプション



ブート音オン (デフォルト)



ブート音オフ



通常ビープ音 (デフォルト)



ビープ音なし



設定の完了

工場出荷時初期設定



設定の開始

スキャナの操作

ビープ音のオプション2



ビープ音程

ビープ音程 ビープ音程を0からFの16段階で設定できます。デフォルトは9で設定されています。ここで設定のバーコードを入れてください。



ビープ音長

ビープ音長を、0からFの16段階で設定できます。デフォルトは5で設定されています。ここで設定のバーコードを入れてください。



設定の完了

スキャナのオプション



設定の開始

スキャンモード



ボタンスイッチモード



同定後のターンオフモード(デフォルト)



継続認識



テスト読み込みモード



継続認識/LEDオン



継続認識/タイムアウト



継続認識/フラッシュ

スキャン精度



1回スキャン後送信(デフォルト)



2回スキャン後送信

バーレベル設定



バー=高(デフォルト)



バー=低



設定の完了

スキャナのオプション



設定の開始

プリフィックス/サフィックス

プリフィックス/サフィックス文字列

0に設定すると、操作ができない。最大10のASCIIキャラクタをバーコードデータの前または後に追加できる。

フォーマット：

プリフィックス	バーコードデータ	サフィックス
---------	----------	--------

操作：

1. 設定開始を読む
2. プリフィックス/サフィックス設定ラベルを読む
3. ASCIIコード表を参照して、目的のキャラクタを見つけて読む
4. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する
5. 設定完了コードを読む

G1/G2グループキャラクタ

0に設定するとキャラクタは挿入できない。各グループに最大10のASCIIキャラクタを追加できる。

操作：

1. 設定開始を読む
2. G1/G2挿入キャラクタを読む
3. 付記（ASCII表）で必要なキャラクタを見つける
4. G1/G2挿入キャラクタの位置を読む
5. 付記（ASCII表）の必要な位置を読む
6. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する
7. G2も同じ操作
8. 設定完了コードを読む



プリフィックス文字列の設定



サフィックス文字列の設定



G1挿入文字列



G2挿入文字列



G1挿入文字列位置



G2挿入文字列位置



設定の完了

スキャナのオプション



設定の開始

ビープ音のオプション



バーコードIDをイネーブルする (ID+バーコード情報)



バーコードIDをディセーブルする (デフォルト)

キーボード

キーボードタイプ



IBM AT (デフォルト)



IBM XT



IBM PS/2 30-80



IBM 5550



PS/2 25, 30



NEC 9801



設定の完了

キーボード



設定の開始

国別/スキャンコード



米国キーボード (デフォルト)



イタリアキーボード



スペインキーボード



フランスキーボード



ドイツキーボード



日本キーボード

キーボード特殊機能



ファンクションキーのディセーブル (デフォルト)



ファンクションキーのイネーブル
ASCII文字列を使用してファンクションキーコードを送信



キーボードエミュレーションのイネーブル (デフォルト)



キーボードエミュレーションのイネーブル
この設定は外部キーボードに接続していないスタンドアロンモデルで使用



Altモードのディセーブル (デフォルト)



Altモードのイネーブル



Caps Lockのディセーブル (デフォルト)



設定の完了

キーボード



設定の開始

キーボードの特殊機能



Caps Lockのイネーブル



Num Lockキーのディセーブル (デフォルト)



Num Lockキーのイネーブル
PC/AT機 Num Lockキーエミュレーションのみ

インターキャラクタ遅延



インターキャラクタ遅延のイネーブル (デフォルト00)

操作:

1. ラベルを読む
2. 必要なインターキャラクタ遅延を「付記」(00-64H)の10進数を読んでプログラムする
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

サフィックス



なし



CR (デフォルト)

スキャナは各バーコード読取り後キャリッジリターンを送信



Tab

スキャナは各バーコード読取り後TAB(ASCII09H)を送信



ESC



CR + LF



設定の完了

キーボード



設定の開始

再読み込み間の遅延



再読み込み間の遅延のイネーブル (デフォルト00)
「付記」 00-0AH

キーボード速度



(デフォルト00, 高クロック)
「付記」 00-08H

RS 232

ボーレート



1200



2400



4800



9600 (デフォルト)



19200



38400



設定の完了

RS 232



設定の開始

データ/ストップビット



8データビット (デフォルト)
各文字列に送信されるデータビット数



7データビット



1ストップビット (デフォルト)



2ストップビット

パリティ機能

パリティビットは、データ送信エラー検出のために使用される追加ビットです。スキャナのパリティは、ホストのパリティに一致します。



なし (デフォルト)



奇数パリティ
奇数ビットが1になるよう、パリティビットを1または0に設定するために選択



偶数パリティ
偶数ビットが1になるよう、パリティビットを1または0に設定するために選択



スペースパリティ
パリティビットを常に0に設定するために選択



マークパリティ
パリティビットを常に1に設定するために選択



設定の完了



設定の開始

インターキャラクタ遅延



再読み込み間の遅延



再読み込み間の遅延のイネーブル (デフォルト00)
「付記」 00-0AH

プロトコル応答遅延



イネーブル (デフォルト)
「付記」 (00-0AH)

フロー制御



なし (デフォルト)



RTS/CTSのイネーブル



ACK/NAKのイネーブル



Xon/Xoffのイネーブル



設定の完了

RS 232



設定の開始

データサフィックス



なし



CR+LF (デフォルト)



CR



LF



Tab



STX/ETX



EOT



設定の完了

コードタイプとデコードルール



設定の開始

UPC-A



UPC-Aのディセーブル



UPC-Aのイネーブル (デフォルト)

コードID設定 (デフォルトF)



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

UPC-AからEAN-13への変換 パーコードデータの前に0を追加



イネーブル



ディセーブル(デフォルト)

チェックサム送信



イネーブル(デフォルト)



ディセーブル

挿入グループ(G1/G2)の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト) を参照

追加コード



なし



2桁



設定の完了

UPC-A



設定の開始

追加コード



5桁



2または5桁

UPC-E



UPC-Eのディセーブル



UPC-Eのイネーブル (デフォルト)

コードID設定 (デフォルトG)



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

UPC-EからUPC-Aへの変換
8桁UPC-Eから12桁UPC-Aへの変換



イネーブル



ディセーブル(デフォルト)



設定の完了

UPC-E



設定の開始

チェックサム送信



ディセーブル



イネーブル (デフォルト)

挿入グループ (G1/G2) の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト00)

追加コード



なし (デフォルト)



2桁



5桁



2または5桁

EAN-13



EAN-13のディセーブル



EAN-13のイネーブル (デフォルト)



設定の完了



設定の開始

コードID設定 (デフォルトH)



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム送信



ディセーブル



イネーブル (デフォルト)

追加コード



なし (デフォルト)



2桁



5桁



2桁または5桁

挿入グループ (G1/G2) の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト00) を参照

ISBN/ISSN変換



ディセーブル (デフォルト)



イネーブル



設定の完了

EAN-8



設定の開始



EAN-8のディセーブル



EAN-8のイネーブル (デフォルト)

コードID設定 (デフォルト)



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム送信



ディセーブル



イネーブル (デフォルト)

追加コード



なし (デフォルト)



2桁



5桁



2または5桁

挿入グループ (G1/G2) の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト00) を参照



設定の完了

Code 39



設定の開始



CODE 39のディセーブル



CODE 39のイネーブル（デフォルト）

コードID設定（デフォルトJ）



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表（20-7EH）をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル（デフォルト）



イネーブル

チェックサム送信



ディセーブル



イネーブル（デフォルト）

標準/フルASCII CODE 39



フルASCII



標準（デフォルト）



設定の完了

Code 39



設定の開始

スタート/ストップ送信



ディセーブル (デフォルト)



イネーブル

最大長



イネーブル (デフォルト32H)

1. ラベルを読んで、最大長基準をイネーブルする
2. 「付記 (00-32H) の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

最小長



イネーブル (デフォルト00)

1. ラベルを読んで、最小長基準をイネーブルする
2. 「付記 (00-32H) の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

挿入グループ (G1/G2) の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト00) を参照



設定の完了

Codabar



設定の開始



Codabarのディセーブル



Codabarのイネーブル (デフォルト)

コードID設定 (デフォルトK)



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル



イネーブル (デフォルト)

チェックサム送信



ディセーブル (デフォルト)



イネーブル

スタート/ストップキャラクタ選択



ABCD/ABCD (デフォルト)



abcd/abcd



abcd/tn*e



設定の完了



設定の開始

スタート/ストップ送信



ディセーブル (デフォルト)



イネーブル

最大長



イネーブル (デフォルト3CH)

1. ラベルを読んで、最大長基準をイネーブルする
2. 「付記 (00-3CH) の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

最小長



イネーブル (デフォルト3CH)

1. ラベルを読んで、最小長基準をイネーブルする
2. 「付記 (00-3CH) の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

挿入グループ (G1/G2) の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト00) を参照



設定の完了

Code 93



設定の開始



Code 93のディセーブル



Code 93のイネーブル (デフォルト)

コードID設定 (デフォルトL)



操作:

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル



イネーブル (デフォルト)

チェックサム送信



ディセーブル (デフォルト)



イネーブル

コード長



最小長のイネーブル (デフォルト00)



最大長のイネーブル (デフォルト50H)

1. ラベルを読んで、最大/最小長基準をイネーブルする
2. 「付記 (00-50H) の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

挿入グループ (G1/G2) の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト00) を参照



設定の完了

Code 128



設定の開始



Code 128のディセーブル



Code 128のイネーブル（デフォルト）

コードID設定（デフォルトM）



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表（20-7EH）をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル



イネーブル（デフォルト）

チェックサム送信



ディセーブル（デフォルト）



イネーブル

コード長



最大長のイネーブル（デフォルト7FH）



最小長のイネーブル（デフォルト00）

1. ラベルを読んで、最大/最小長基準をイネーブルする
2. 「付記（00-7FH）の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

挿入グループ（G1/G2）の選択



ASCII(00-02H)（デフォルト00）を参照



設定の完了

Interleaved 2 of 5



設定の開始



Code Interleaved 2 of 5のディセーブル (デフォルト)



Code Interleaved 2 of 5のイネーブル

コードID設定 (デフォルトN)



操作:

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル (デフォルト)



イネーブル

チェックサム送信



ディセーブル



イネーブル (デフォルト)

コード長



最小長 (デフォルト00) のイネーブル



最大長のイネーブル (デフォルト7FH)

1. ラベルを読んで、最大/最小長基準をイネーブルする
2. 「付記 (00-7FH) の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

挿入グループ (G1/G2) の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト00) を参照



設定の完了

Industrial 2 of 5



設定の開始



industrial 2 of 5のディセーブル (デフォルト)



industrial 2 of 5のイネーブル

コードID設定 (デフォルト0)



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル (デフォルト)



イネーブル

チェックサム送信



ディセーブル (デフォルト)



イネーブル

コード長



最小長 (デフォルト00) のイネーブル



最大長のイネーブル (デフォルト32H)

1. ラベルを読んで、最大/最小長基準をイネーブルする
2. 「付記 (00-32H) の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

挿入グループ (G1/G2) の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト00) を参照



設定の完了

Matrix 2 of 5



設定の開始



Matrix 2 of 5のディセーブル (デフォルト)



Matrix 2 of 5のイネーブル

コードID設定 (デフォルトP)



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル (デフォルト)



イネーブル

チェックサム送信



ディセーブル



イネーブル (デフォルト)

コード長



最小長 (デフォルト00) のイネーブル



最大長のイネーブル (デフォルト50H)

1. ラベルを読んで、最大/最小長基準をイネーブルする
2. 「付記 (00-50H) の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

挿入グループ (G1/G2) の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト00) を参照



設定の完了

China Post



設定の開始



China Postのディセーブル（デフォルト）



China Postのイネーブル

コードID設定（デフォルトQ）



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表（20-7EH）をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル（デフォルト）



イネーブル

チェックサム送信



ディセーブル



イネーブル（デフォルト）

コード長



最小長（デフォルト00）のイネーブル



最大長のイネーブル（デフォルト50H）

1. ラベルを読んで、最大/最小長基準をイネーブルする
2. 「付記（00-50H）の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

挿入グループ（G1/G2）の選択



ASCII(00-02H)（デフォルト00）を参照



設定の完了

MSI/Plessey



設定の開始



MSI/Plesseyのディセーブル (デフォルト)



MSI/Plesseyのイネーブル

コードID設定 (デフォルトR)



操作:

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル (デフォルト)



MOD 10



MOD 10/10



MOD 11/10

チェックサム送信



ディセーブル



イネーブル (デフォルト)

コード長



最小長 (デフォルト00) のイネーブル



最大長のイネーブル (デフォルト3CH)

1. ラベルを読んで、最大/最小長基準をイネーブルする
2. 「付記 (00-3CH) の10進数ラベルを読む
3. 「検証」ラベルを読んで、設定を完了する

挿入グループ (G1/G2) の選択



ASCII(00-02H) (デフォルト00) を参照



設定の完了

Code 32



設定の開始



Code 32のディセーブル（デフォルト）



Code 32のイネーブル

コードID設定（デフォルトR）



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表（20-7EH）をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル



イネーブル（ディセーブル）

チェックサム送信



ディセーブル（デフォルト）



イネーブル

挿入グループ（G1/G2）の選択



ASCII(00-02H)（デフォルト00）を参照



設定の完了

Code 11



設定の開始



Code 11のディセーブル (デフォルト)



Code 11のイネーブル

コードID設定 (デフォルトT)



操作：

1. 「コードID設定」ラベルを読む
2. 必要なコードIDをASCII表 (20-7EH) をスキャンして設定する
3. 「検証」ラベルを読んで設定を完了する

チェックサム検証



ディセーブル



イネーブル (ディセーブル)

チェックサム送信



ディセーブル (デフォルト)



イネーブル

挿入グループ (G1/G2) の選択





















ASCII(00-02H) (デフォルト00) を参照



設定の完了

ASCIIバーコード

	0		A
	1		B
	2		C
	3		D
	4		E
	5		F
	6		Y
	7		N
	8		
	9		



検証

ASCII表

	0	1	2	3	4	5	6	7
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	`	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	'	7	G	W	g	w
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y
A	LF	SUM	*	:	J	Z	j	z
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{
C	FF	FS	,	<	L	\	l	
D	CR	GS	-	=	M	}	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	_	o	Del

ファンクションキーエミュレーション表

	0	1
0	NULL	
1	UP	F1
2	DOWN	F2
3	LEFT	F3
4	RIGHT	F4
5	PAGE UP	F5
6	PAGE DOWN	F6
7		F7
8	BS	F8
9	TAB	F9
A	LF	F10
B	HOME	ESC
C	END	F11
D	ENTER	F12
E	INSERT	
F	DELETE	